



わたしの一冊・わたし的一本

あめだま

パク・ヒナ 作 長谷川 義史 訳 ブロンズ新社 / 2018.8 発行

推薦者 相模女子大学 非常勤講師 申 明浩 先生			
おすすめ	おためし	お気に入り	対象：未就学児～小学生 一般の方
申先生が担当した さがまちカレッジ		大人のための絵本講座（2017～2019年10月）	

絵本のノーベル賞と言われるリンドグレン賞（注1）の2020年受賞者であるパク・ヒナの『あめだま』は写真絵本です。でも、従来の写真絵本とは全く異なる、絵本のイラストレーションに一石を投じた新しい表現としての写真絵本です。物語は、キャラクターを活かした人形を作り、背景を作り、照明とアングルと視点を計算した一枚の写真によって展開されます。（注2）絵本を読む読者にとって、時には主人公に、又は、主人公の目先のモノになり、物語を自分の世界に取り込みます。

『あめだま』は、父子家庭の男の子が不安な環境と心理状況から立ち上がっていく成長、魔法のあめだまによって、心の声が聴こえることで主人公が、自らの殻を割って出る成長です。切実な気持ちとホッとした安らぎを感じながら絵本を読み終えると、自分の心にもある壁は、誰かを待つ気持ちのようで、誰でも人の心の声に耳を傾けるあめだまになれると自分を引き出せる絵本です。

注1：アストリッド・リンドグレン記念文学賞。スウェーデンの児童文学作家アストリッド・リンドグレンを記念して、スウェーデン政府が2002年に創設した賞。

注2：ブロンズ新社の公式Youtubeチャンネルで制作過程の紹介映像が見られます。
（『あめだま』メイキングムービー）

おすすめ：先生が担当した講座に関する勉強ができる作品

おためし：新しいことを勉強する良いきっかけになる作品

お気に入り：先生の好きなことに関する作品や、先生の心に残る作品